

会議録

会議の名称	令和元年度第1回西東京市国民保護協議会
開催日時	令和2年1月17日（金）午後3時30分から午後4時15分まで
開催場所	西東京市防災センター5階 災害対策本部室
出席者	丸山会長、野田委員、山下委員、馬場崎委員（代理：豊泉課長）、木村委員、山本委員（代理：阿部課長）、佐藤委員、飯島委員、保谷委員、田喜知委員、松川委員、萩原委員、古厩委員、小関委員、萱野委員、柴原委員、渡部委員、高橋委員（代理：外川総務部長）、東谷委員、菊池委員、笹島委員、宮本委員、伊藤委員、指田委員（代理：斉藤事務長）、村田委員（代理：池田事務局長）、井上委員 事務局：藤澤危機管理特命主幹、小貫副主幹、小島主査、平尾主査、永濱主事 欠席委員：後藤委員、池澤委員、萱津委員、太田委員、浅野委員、伊集院委員
議題	(1) 令和元年度西東京市国民保護訓練の実施について (2) その他
会議資料の名称	資料1 令和元年度西東京市国民保護訓練の実施について（案） 資料2-1 令和元年度西東京市国民保護訓練タイムスケジュール表 資料2-2 令和元年度西東京市国民保護訓練会場図
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○事務局 ただいまから令和元年度第1回西東京市国民保護協議会を開催いたします。 なお、本日所用のため、6名の委員が欠席です。 それでは、西東京市国民保護協議会会長の丸山市長より、ご挨拶申し上げます。</p> <p>○会長 《 挨拶 》</p> <p>○事務局 それでは本日の会議の進行でございますが、西東京市国民保護協議会条例第4条により、以後の進行は会長である市長にお願いいたします。</p>	

○会長

「西東京市市民参加条例」第8条の規定により、会議は公開を原則としておりますので、傍聴される方がいらっしゃれば、これを認めることといたします。傍聴される方は、いらっしゃいますか。

○事務局

いらっしゃいません。

○会長

それでは、次第に基づき進行させていただきます。

なお、「西東京市市民参加条例」第9条の規定によりまして、会議録を作成し、公開することとしておりますので、ご了承をよろしくお願い申し上げます。

それでは、議題1「令和元年度西東京市国民保護訓練の実施について」事務局から説明願います。

○事務局

《 資料1及び資料2の説明 》

2001年9月11日にアメリカ合衆国で発生した同時多発テロ以降、国際テロ組織の脅威が世界的に認識されるようになり、各国におきまして、テロ対策の強化を図っているところでございますが、海外では、一般市民を巻き込んだ爆破テロ等の事件が発生を繰り返しております。本年開催される東京2020オリンピック、パラリンピックにおきましても競技会場並びにその周辺施設等におけるテロの危険性は完全に排除できるものではなく、関係機関との連携強化を図る必要がございます。

そのような中、西東京市では、危機管理体制の整備は重要な施策と位置づけており、テロ等突発事案に素早く対応する体制の整備に向け「武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律」及び国民保護計画に基づき、関係機関と連携した実践的な対応訓練を実施しており、今年度は、不特定多数の人が集まる民間施設において、テロの対象として「攻撃がしやすい標的」を意味する『ソフトターゲット』を対象とした訓練を関係機関の皆様と共に実施します。

最近のソフトターゲットを狙ったテロの傾向としましては銃器や爆発物などを使わず、観光地等の人混みに車両で突っ込むといった手口もありますが、テロ集団がどのような手口を使うのかは分かりません。

よって、今回の訓練の目的といたしましては、危機管理対応、指揮命令系統、職員の行動要領等の確認及び関係機関との連携構築を図ることを目的とします。

なお、今年度の訓練の実施日時は資料1にありますとおり、令和2年1月25日土曜日、午後2時から午後4時までを予定しています。

訓練会場については、多数の集客を収容できる保谷こもれびホールになります。

今回は、保谷こもれびホールに場所提供等のご協力を頂き、一般市民にも来場者として多数の方にご協力を頂き、より実践的な避難活動を実践する訓練とさせていただきます。

当日のタイムスケジュールについては、資料2-1をご覧ください。

保谷こもれびホールメインホールにつきましては、一般席658席、車椅子席4席の合計662席の収容が可能でございますが、今回は、300名の定員を予定しております。

訓練の内容としましては、警視庁音楽隊及び警視庁カラーガード隊が舞台上において演奏中、テロリストから「ホール内に不審物件をしかけた」との犯行予告電話を受けたとの状況を想定し、立入禁止区域の設定、来場者の避難誘導活動、負傷者に対する救護措置、不審物の点検を実施し、警備犬による展示訓練等を見学する内容を計画しております。

次に資料2-2をご覧ください。訓練当日、保谷こもれびホール内における流れになります。

避難方法については、1階両扉に保谷こもれびホール職員を避難誘導員として配置し、後方のC・D地点が避難後、前方のA・B地点が避難を開始し、随時、2階客席からホール内後方に着席をしていただきます。

ホール内から来場者が全て避難を完了したことを想定し、ホール内前方を警備犬による検索を開始します。警備犬による不審物件検索後、舞台上におきまして、警備犬による服従及び展示訓練を実施後、コンサート再開とさせていただきます。

本協議会におきまして、御審議をいただきました内容で、最終的な計画決定をさせていただきますと思います。

事務局からの説明につきましては、以上です。

○会長

ただいま、担当から説明がありました国民保護訓練の実施について、今後、各関係機関のご担当者様との調整により実施案の作成に取り組んでまいりますので、お気づきの点がございましたら、事務局までご連絡をお願い致します。

次に、議題2「その他」について、事務局から何かありますか。

○事務局

《 その他連絡事項 》

○各委員

《 その他情報提供等 》

○会長

以上をもちまして議事を終了させていただきます。スムーズな議事進行にご協力いただき、ありがとうございました。